
IBM i V7.2 と Lotus Notes を ODBC 接続した場合の稼働検証

IBM i V5R4 から V7R2 へのマイグレーションに伴い、現在稼働しているお客様のアプリケーションを ODBC 接続した際に、エラーが発生しないかどうか稼働検証を行いました。検証の結果、1,000 万円を超えるプロジェクトとしてご成約されました。

背景・課題

IBM i V5R4 の時に Lotus ノーツの LotusScript で ODBC 接続を行い、script 上で SQL を使い Power i の DB の値を取得している処理がありました。

今回の OS のバージョンアップで、当該のアプリケーションにエラーが出ないかどうか、事前に確認する必要がありました。

CAMSS センターでの検証概要

使用したハード/ソフト

Power 720 / IBM i V7R2

- EXCEL VBA プログラムから、IBM i への ODBC 接続並びに OLE 接続検証

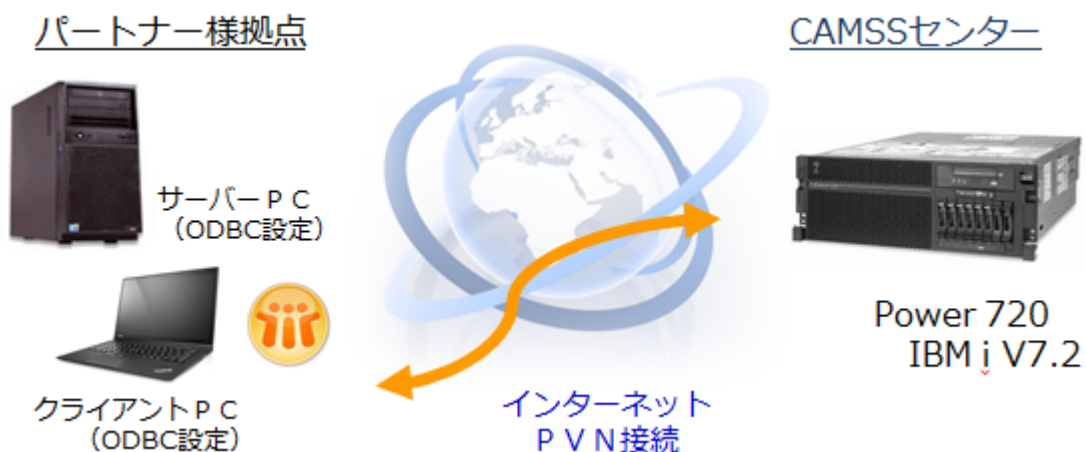
現行：IBM i V5R4 と V6R1 の 2 台のマシンと EXCEL2007 と EXCEL2013 間で接続

検証した環境：IBM i V7R2 の 1 台のマシンと EXCEL2007 と EXCEL2013 間で接続検証

- Notes サーバーから、IBM i への ODBC 接続検証

現行：IBM i V6R1 の 1 台のマシンと Windows2012Server、Notes8.X 間で ODBC 接続

検証した環境：IBM i V7R2 の 1 台のマシンと Windows2012Server、Notes8.X 間で ODBC 接続



また、CAMSS センターに用意されている VPN を利用し ODBC を経由して遠隔（パートナーさま拠点）から接続してもパフォーマンスに問題なく、検証をスムーズに行うことができました。

パートナーさまの声

「実際の環境を準備しない限り検証できないテストだったので大変助かった。」

「検証できたおかげで安心してお客様に提案することができ、採用いただいた。」

「検証なしで導入した場合の不具合によるワークロードが大幅に削減することができた。」